

# 清高ミニタイムス

清高ミニタイムス  
北海道清水高等学校  
新聞局  
発行責任者  
相澤 美咲

## 第35回合唱祭

# 3Aが金賞・第九賞

## 2年ぶりホールに歌声響く

12月7日(土)に清水町文化センターで第35回合唱祭が行われ、3Aが金賞と第九賞を受賞した。続く銀賞は2C、銅賞は3C、1年次トップ賞は1Aが獲得した。昨年はホールが改修工事のため使えず学校体育館での実施だったが、今年度は2年ぶりにホールでの開催となった。

3Aは昨年、一昨年と年次トップ賞を連続で受賞し、今年も金賞、第九賞を受賞した。クラスをまとめあげ、金賞に導いたHR委員長星綾香さんは「金賞、第九賞をとれて、とにかく嬉しい」と語った。2ヶ月前から練習に取り組み、各パートに分かれお互

い聞き合いながら合唱を仕上げていった。最後の全パートでハモる所を重点的に練習した。文化委員の山崎憲人君は「早くから練習をはじめ、とにかく練習の量を多くすること、選曲をする際には、先に何部合唱かを決めるといい」と後輩へのアドバイスを語

った。

銅賞を受賞したのは3C。文化委員の松尾大輝君は合唱祭を終えて「とても悔しかったが高校生活最後の行事でやりきった感情の方が上回った」と語った。練習では松尾君が中心となつて進めたが、自主練習の際に参加する人にはばらつきがあり苦労する場面があつたそうだ。指揮者の深谷涼介君が審査員特

別賞を受賞し、クラス全体が盛り上がりを見せ、喜びで溢れた。

### ベストパートナー賞 諸橋君・井上さん

## あうんの呼吸で練習重ねる



今年のベストパートナー賞は、諸橋一樹君と井上栞奈さん(ともに2C)が選ばれた。2人はこの発表にかなり驚いた様子で、実感が湧かずとにかく嬉しさが込み上がったという。お互いに感謝を伝えたいと話していた。中学の頃から仲が良くあうんの呼吸で練習することができ、とてもやりやすく助かったとのこと。2人とも楽譜をよく読み、音をよく聞き、合わせることを意識して練習した。来年に向けて諸橋君は「クラスをまとめ、金賞を目指して頑張りたい」井上さんは「2連覇できるよう頑張る」と強く意気込んだ。

## 合唱祭結果

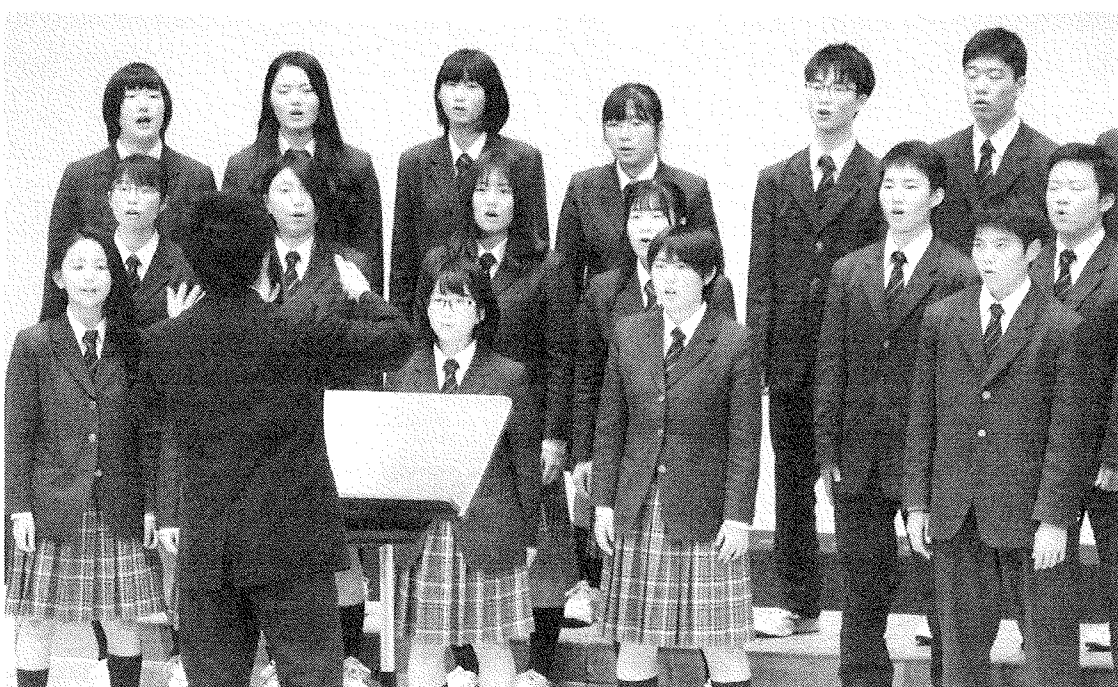
- 金賞 3A「青い鳥」
- 銀賞 2C「君とみた海」
- 銅賞 3C「変わらないもの」

- 1年次トップ賞  
1A「大切なもの」

第九賞 3A

- ベストパートナー賞  
諸橋一樹君・井上栞奈さん(2C)

運営に当たった生徒会執行部にとつては初めての行事となった。実行委員を務めた文化委員長の横夕理愛さん(2A)は「わからないことが多く、うまく伝えられるかが不安だった」と振り返る。生徒会長の大山凌芽君(2A)も「大きな仕事でとても緊張した。全て無事に終わって良かった」とほっとした表情だった。



金賞・第九賞を受賞した3A



銀賞を受賞した2C



銅賞を受賞した3C